

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2018年48週(11月26日～12月02日) 2018年12月06日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	4599	0.93	1578	0.50	2068	0.66	8738	2.77	24907	7.89	1922	0.61
山梨県	7	0.17	3	0.13	1	0.04	35	1.46	127	5.29	8	0.33
中北	3	0.21	1	0.13	-	-	5	0.63	63	7.88	2	0.25
中北峡北	-	-	2	0.40	-	-	12	2.40	14	2.80	1	0.20
峡東	3	0.43	-	-	-	-	-	-	11	2.75	-	-
峡南	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	1	0.20	18	3.60	39	7.80	5	1.00
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		2～1	
【注意報レベル】	10										1	

2018年48週(11月26日～12月02日)コメント

インフルエンザは、報告数は少ないものの37週から継続しています。予防対策等について、当センターホームページのトップページ「インフルエンザ予防と対応」から確認できますので参考して下さい。

伝染性紅斑は峡東保健所管内、富士・東部保健所管内で警報レベルとなりました。ウイルス感染による紅斑を主症状とする発疹性疾患で、「リンゴ病」とも言われます。潜伏期は4～15日で、幼少児(2～12歳)に多いものの、乳児、成人が罹患することもあります。発熱、関節痛、咽頭痛などがみられることもありますが、一般に予後は良好です。

水痘は峡東保健所管内では注意報レベルを下回りましたが、新たに富士・東部保健所管内で注意報レベルとなりました。ウイルスによって引き起こされる発疹性の感染症で、「みずぼうそう」とも言われます。空気感染、飛沫感染、接触感染によって広がりますが、ワクチン接種による予防が可能です。詳しくはお住まいの市町村予防接種担当窓口、各保健所にお問い合わせ下さい。

感染性胃腸炎は中北保健所管内、富士・東部保健所管内で報告数がやや多くなっています。これらの感染症予防のため、手洗い、うがい、咳エチケットを励行しましょう。

【今週の警報】:伝染性紅斑(峡東保健所管内、富士・東部保健所管内)

【今週の注意報】:水痘(富士・東部保健所管内)

山梨県集計(2018年48週(11月26日～12月02日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎 5.29 / 定当
伝染性紅斑 1.63 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 1.46 / 定当

全国集計(2018年48週(11月26日～12月02日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎 7.89 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 2.77 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2018年48週(11月26日～12月02日))

感染性胃腸炎 中北 7.88 / 定当
伝染性紅斑 富士・東部 3.20 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 富士・東部 3.60 / 定当

2018年48週(11月26日～12月02日)

	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	1987	0.63	2747	0.87	1388	0.44	357	0.11
山梨県	1	0.04	39	1.63	8	0.33	2	0.08
中北	1	0.13	12	1.50	1	0.13	1	0.13
中北峡北	-	-	-	-	1	0.20	-	-
峡東	-	-	11	2.75	2	0.50	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	16	3.20	4	0.80	1	0.20

【警報レベル(開始～終息)】

5～2

2～1

6～2

【注意報レベル】

2018年48週(11月26日～12月02日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	209	0.44	3	0.01	20	0.04
山梨県	4	0.40	-	-	1	0.10
中北	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	4	2.00	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	1	0.50

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】